



# 茶内小だより

茶小の教育目標 ○思いやりのある子 ○自ら鍛える子 ○進んで学ぶ子

## 教育活動が後半に入りました！ ～「地域に開かれた学校づくり」について～

校長 佐野 万由里

9月6日(木)午前3時7分頃発生した胆振東部地震の影響で全道的に停電となり、各ご家庭におかれましては、不安や不便な思いをされたことと思います。5日(水)は、台風21号の接近による2時間遅れの始業、6日(木)・7日(金)は停電による臨時休校となりました。

保護者の皆様におかれましては、学校からの「あんしんメール」での連絡をご理解いただき、混乱なく実施することができましたことに感謝申し上げます。7日(金)は電気が復旧した浜中町教育委員会から午後5時過ぎに「あんしんメール」を配信し、未開封の家庭には電話連絡をさせて頂きました。7日の午後9時過ぎには、全町の電気が復旧しました。8日(土)に委員会からの指示があり、9日(日)に再度、「あんしんメール」で通常登校と各学年の時間割についてお知らせ致しました。

これからの季節は、台風や暴風雨・暴風雪などによる臨時休校が予想されます。緊急時の対応については、早い連絡を心掛けますが、急な事態や全町一斉の対応などで、連絡が遅れる場合も考えられます。「あんしんメール」「全町一斉の防災無線」「携帯電話への連絡」などを併用しながら、災害発生時の対応に努めて参りたいと思います。ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

また、マラソン記録会が9月15日(土)、無事終了しましたが、多くの保護者、地域の方が、沿道で声援してくれました。PTA役員の皆様も、お忙しい中、安全確保に努めていただき、本当にありがとうございました。

さて、2学期に入り、早2ヶ月近くが経ちましたが、子どもたちの成長やがんばりを感じています。まず、1年生は小学校生活にもすっかり慣れ、学校のルールも理解し、自主的に活動するようになってきています。2年生は、わくわくタイムのマラソン練習でグラウンドを走った記録の全校トップとなるなど、元気いっぱい学校生活を楽しんでいます。2学期から「読み聞かせボランティア」として、地域の澤邊さんにご協力頂き、松村さんと共に1・2年生の読み聞かせを行っていただいています。子どもたちは、毎週の読み聞かせをとても楽しみにしています。

3年生は、「時間を守ること・約束やルールを守ること」がしっかり身についています。担任の先生が不在でも、席に着き、朝学習をして待っている姿は大変立派です。4年生は、学習規律がしっかりと身につく学校全体のよいお手本となっています。今後は高学年としての自覚が高まっていくことを期待します。

5年生は、何事に対しても一生懸命に取り組んでいます。毎朝、5年生教室は、誰一人話をせず静かに「立腰」に取り組み、とてもいい時間を過ごしています。気持ちを落ち着かせ、一日をスタートしている取組は、大変素晴らしいです。6年生は、最高学年として全校児童のお手本となり行動しています。「茶内神社祭」では、地域の方と一緒に祭りを盛り上げ、楽しんでいる姿がありました。先輩である6年生のかっこいい姿を見た後輩たちが、地域行事を受け継いでいるということを改めて実感しました。来月には、小学校生活最後の「学芸会」があります。すばらしい思い出をつくってほしいと思います。

小学校学習指導要領の全面実施まであと1年と迫ってきました。「社会に開かれた教育課程」の実現を目指す取組が求められ、移行期1年目の今年度は、道徳の時間が「特別の教科道徳」とし全面実施され、小学校3・4年生の外国語活動と5・6年生の外国語の授業が開始されました。

本校では道徳科を研究教科として推進を進め「豊かな心の育成」や「思いやりの心」を育む教育を重点とし取り組んでいるところです。保護者アンケート結果を踏まえ、よりよい学校づくりのために学校改善を目指し、「連携・協働しながら子どもを育て上げる学校」を教職員と共に、子どもたちのために頑張っており、保護者の方や地域人材や地域素材をいかした教育活動を推進し、地域の教育力を学校に取り入れ、「地域に開かれた学校づくり」を進めていきたいと思っております。保護者・地域の皆様のご協力・ご支援をどうぞよろしくお願い致します。

## 自ら学ぶ力を高める ～家庭学習の取組～

本校では、これまでも各学級で家庭学習(宿題を含む)に取り組んで参りました。しかし、プリントの宿題はいいのだけれど、それ以外の学習については、児童については何を学習したらいいのか、保護者の皆様については、何を学習させたらよいかよく分からないという実態があったようです。

さて、ここでもう一度、家庭学習の取組の目的について考えてみましょう。

- ①習慣化 ～学習のサイクルを身につけるため
- ②定着 ～学校で学んだことを身につけるため
- ③意欲化 ～自発的な学習意欲を伸ばすため

### 『自立』

本校では、以上の①～③をねらい、「家庭学習の手引き」を全児童に配付いたします。9年間の義務教育を終えるときには、学習の仕方、確かな知識理解・技能、学びに向かう人間性において「自立」していることを想像しながら、各学年や個人の学び方に応じた家庭学習に取り組ませていくと良いと考えます。

それでは、どのように取り組ませていくとよいのでしょうか。

### まず「宿題」 → つぎに「自主学習」

自主学習の内容については、各学年ごとに異なります。自分で何をしたらよいか分からないときは、「家庭学習の手引き」の中の「こんな学習をしよう」を参考にして、まずやってみよう！ことが大切です。

お家の方のかかわりが肝心です。3つの提案をします。

- ①「何時から何時までは勉強する」「夕食の前にすすませる」など、**時間帯を決めた取組**をお願いします。
- ②**落ち着いて学習できる環境づくり**にご協力ください。(TVなどがついていては落ち着けません。ケータイやゲームも約束事を決めてはどうでしょう。)
- ③宿題に取り組んでいたら必ず**ほめたり励ましたり**してください。
  - ・お子さん「まずプリントをやるね」
  - ・保護者「がんばってね。終わったら見せてね」「しっかりやったね」

10月から全校で家庭学習が始まります。よろしくお願いします。

# 10月行事予定

日	曜	学校行事・PTA行事など
1	月	視力再検査 家庭学習の手引き配付 湿原学習(6年)
2	火	
3	水	みんなの広場 平成31年就学時検診 ※湿原学習予備日
4	木	湿原学習(4年)
5	金	学芸会特別時間割開始 定時退勤日
6	土	週休日 町民マラソン大会(9:30～浜中町総合グラウンド)
7	日	週休日
8	月	祝日 体育の日
9	火	学芸会実行委員会 朝学習(合唱)
10	水	みんなの広場(合唱)
11	木	朝学習(合唱) ※湿原学習予備日
12	金	学芸会実行委員会 合唱練習(5時間目) 定時退勤日
13	土	週休日
14	日	週休日
15	月	
16	火	学芸会実行委員会
17	水	浜P連三役理事会
18	木	学芸会児童公開日 学芸会実行委員会
19	金	学芸会実行委員会 定時退勤日
20	土	週休日
21	日	学芸会保護者公開日
22	月	振替休日(学芸会)
23	火	地区文化祭会場設営 バス乗車事前指導
24	水	
25	木	地区文化祭作品展示会(～27日) 放課後学習
26	金	児童委員会 定時退勤日
27	土	週休日 茶内地区総合文化祭
28	日	週休日
29	月	学校便り発行 バス乗車指導 家庭学習週間 湿原学習(4年)
30	火	
31	水	



# 晴天！マラソン記録会！

今年のマラソン記録会は、晴天のもと開催することができました。地域参観日も兼ねていましたので、多くの皆様に子どもたちの頑張りを見ていただくことができました。スタート時や最後の頑張りどころのゴール、沿道での応援、ありがとうございました。

わくわくタイムにグラウンドに出て走り続ける活動を積み重ねてきたことがマラソン記録会当日の走りになって表れました。マラソン記録会後は、昨年度の記録を上回ったり、進級して長くなった距離を走りきったりするなどして、どこか晴れやかな顔つきになっていました。「持久走は、自分のペースで無理のないスピードで走り続けること、自己の記録に挑戦することなど、走力に応じた課題を立ててコツコツと取り組むことができるよさ」があります。今回のマラソン記録会やマラソン記録会までの自分の取り組み方を踏まえ、自分なりの頑張りどころを見つけたり、最後まで頑張りきったりする姿勢を今後も大切にしたいと願っています。

# 盛大な神社祭の中で

9月1～2日に、茶内八幡神社祭がありました。多くの場面で子どもたちが大活躍していました。地域の行事から学ぶことができる内容が山ほどありました。学校の授業とかかわりを持たすことができれば、より多くの子どもたちがお祭りにかかわることができそうです。例えば次のような内容が学習の中にあります。

- ・4年生音楽科「日本の伝統音楽に親しむ学習」～お雑子(太鼓・篠笛体験)
- ・低学年体育科「力だめしの運動遊び」～すもう
- ・低学年生活科「季節や地域の行事にかかわる活動」～お祭り全般

特に生活科については、お祭りなどの準備している場に子どもたちが訪れ、かかわっている大人から話を聞いたり、実際に見せてもらったりするなどして地域の行事に興味をもつことから始め、最終的には御神輿を担いだり、鳴子行列に参加したりすることが考えられます。1つの大きな行事を開催するために人と人がつながっていくこと、大人から子どもへ受け継がれていく思いや文化は、これからも大切にしたいところです。

# 読み聞かせボランティア



2学期に入って、「読み聞かせボランティア」として、地域の澤辺さんにご協力をいただいています。主に1年生を担当していただいています。児童クラブでのかかわりも大きいのですが、週に1回の読み聞かせを、子どもたちはとても楽しみにしています。澤辺さんが教室に入る前に、椅子をしっかりと並べ、行儀良く待っています。



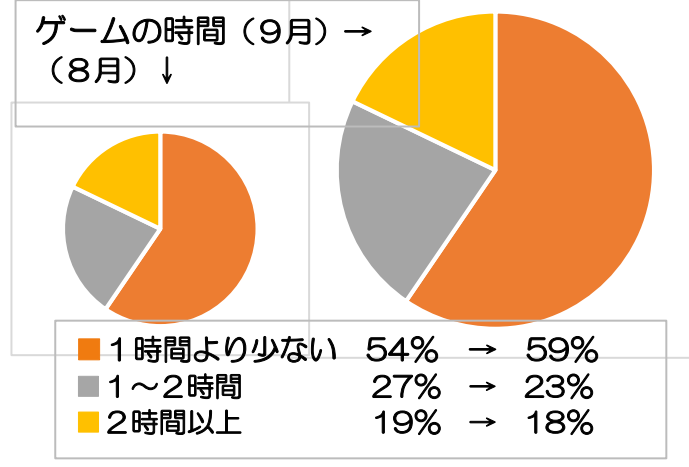
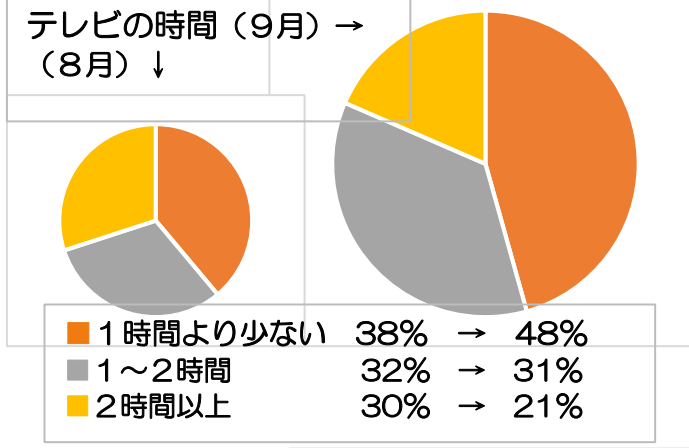
## 浜中町立茶内小学校PTA 家庭で取り組むレッツ5

- 1 早ね、早おき、朝ごはん！**  
一日の始まりをすっきり元気にスタートさせたいものです。きまった時間に就寝し、たっぷりの睡眠と朝ごはんは体に力がわいてきます。生活リズムを築きましょう。  
おきる 時 分 ねる 時 分
- 2 食事の後は、歯みがき！**  
歯みがきをしないと、いろいろな菌や虫の中の病菌にかりやすくなります。みなさんは、歯の歯みがきできているようです。朝食の後もできるとうな知れたいです。朝の歯みがきですっきり！スィッチオン！
- 3 家族であいさつ、明るい一日！**  
あいさつは、笑顔でもするようにしましょう。「おはよう」「いただきます」「ごちそうさま」「いってきます」「ただいま」の他に、家族の間で、感謝の気持ちを伝える「ありがとう」が伝わるように。
- 4 歩いて学校、外遊び！**  
北海道の子どもたちの体力は、全国的に見ても十分とは言えません。歩いて通学することで体力向上にも繋がります。たくましい心も育みます。また、バス通の子どもたちも積極的に体を動かす遊びをたくさんしましょう。
- 5 メディアにふれるのは、2時間まで！**  
テレビ・ゲーム・ライン・メール・インターネットは、必要な分だけ、やり過ぎはご用心！2時間までにする事で、素晴らしい生活リズムを大ねすることができるように、家族とのコミュニケーションの時間が増えます。  
プラス1 ～おうちで決めたルール～

※ 家族が見える場所に掲示してください。

# ！改善！「メディアにふれるのは2時間まで」

テレビを2時間以上視聴している児童が少なくなり、1時間以下の児童が増えています。家庭でのルール作りが上手いってことがうかがえます。ゲームについても確実に利用時間が少なくなってきています。10月から全校児童で取り組む家庭学習の時間の設定するなど、帰宅後の過ごし方のルールを徹底することで、より改善することができると考えます。



# 10月の重点！ 継続！ 「メディアにふれるのは2時間まで」

「家庭で取り組むレッツ5（ゴー）」の5番目の項目です。今回の学校評価アンケートで最も低い値でした。メディア～テレビ、タブレット、スマホ、携帯電話etc 各家庭でメディアの利用時間について話し合っ、1日の時間の使い方について考えてみてください。